

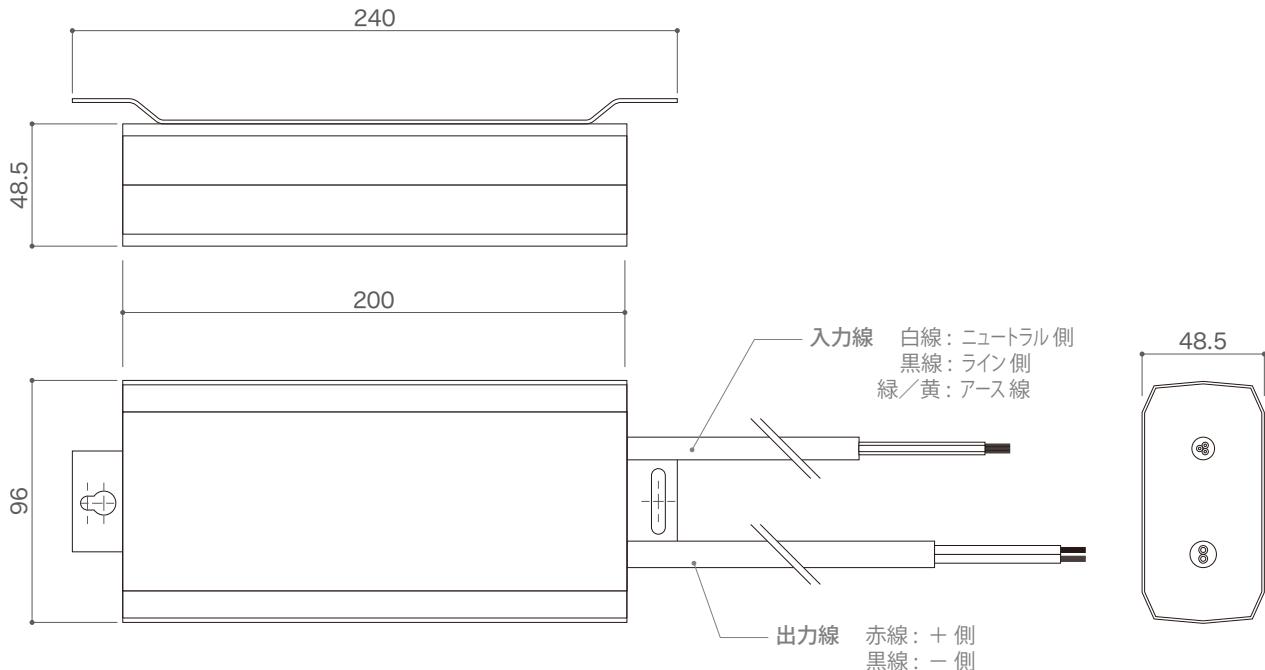
DC12V-LC 150W 屋外用スイッチング電源

このたびは弊社商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。ご使用になられる前に必ず本説明書をお読みの上、正しくお使いください。

商品図及び仕様

| | | | |
|-------|-------------|------|-----------------------|
| 型番 | SSP-150-LC | 重量 | 1,730g |
| 入力電圧 | AC100V/200V | 使用環境 | -10°C~50°C /屋内、器具内、屋外 |
| 定格周波数 | 50/60Hz | | |
| 出力電圧 | DC12V | | |
| 容量 | 150W ※ | 保証期間 | 出荷日より1年間 |

※突入電力や電源本体の駆動に定格電力が必要な事を考慮し、容量80%程度で収めて頂くことを推奨しています。



ご使用前に必ずお読みください



安全にご使用していただくために

- 本商品の入力電圧はAC100V/AC200V共用、周波数50Hz/60Hz共用です。
- ご使用になる前に必ず入力される電圧をご確認ください。
- 発電機による電源供給は行わないでください。
- 地震、台風などの自然災害の発生が予想されるか、発生した場合は火災発生、感電事故防止のために必ず電源を切ってください。
- 災害復旧後は各部点検を行い異常のないことを確かめた後、電源を入れてください。
- 電源装置の取付・配線工事は工事資格者が関連法規、各種規定や基準にしたがって行ってください。
- スイッチング電源を足場にしないでください。落下による二次災害のおそれがあります。
- スイッチング電源の入力電源には必ず漏電ブレーカーを接続してください。
- 工事関係者以外の第三者がスイッチング電源や負荷回路に容易に触れられない構造としてください。
- 本商品を改造、分解するなど無理な方法でのご使用はしないでください。
- 本商品に異常が発生したらすぐに電源を切り販売店・工事店に相談してください。
- 通電中は顔や手を近づけないでください。
- 本商品を布や紙などで覆ったりしないでください。
- またカーテンや揮発物など燃えやすいものとの付近には設置しないでください。
- 結露した状態で使用及び保管しないでください。
- メンテナンスが可能な場所に設置してください。
- 本商品に粉塵が付着していないか、表面温度や周辺温度が高温になっていないかを定期的に確認し、メンテナンスを行ってください。



本商品は以下のようないくつかの環境で使用しないでください

- 日本国内のみでご使用ください。使用環境の異なる国での使用はできません。
- 常時振動や衝撃がある場所。
- 不安定な場所。
- 絶縁劣化、腐食の恐れのある場所。
- 湿度の高い場所。
- 有機溶剤がかかる場所。
- 粉塵が多い場所。
- 水分や湿気等で結露が生じる可能性がある場所。
- 導電性の異物が入る可能性がある場所。
- 腐食性ガス、油、多量の水蒸気を含んだ煙などを排出する排気口の近く、洗浄剤を含んだクーリングタワーの飛沫を浴びる場所、または塩害の恐れがある場所。
- 浸水、引火性が予想される場所。

図1- 飛来塩分影響地域



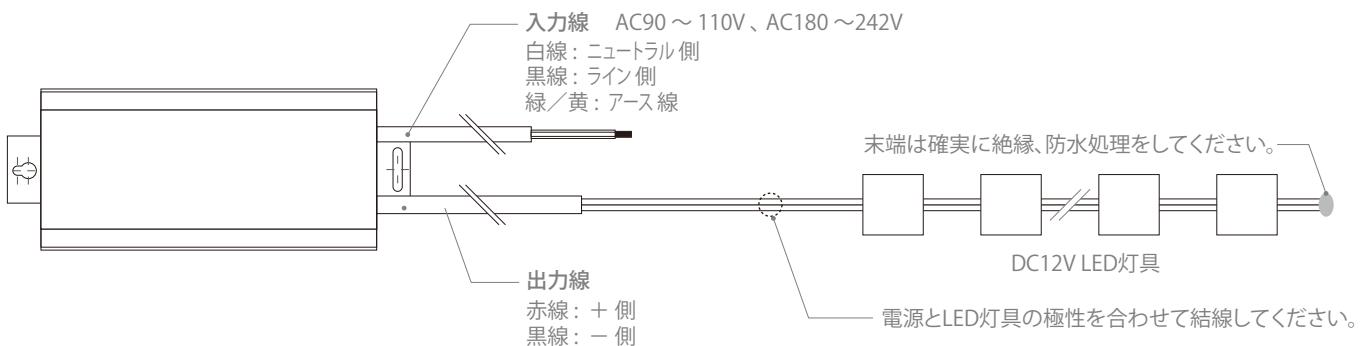
| 地域区分 | 飛来塩分量が器具の腐食に影響を与えると考えられる地域 |
|------------|----------------------------|
| 日本海 沿岸部 | 海岸線から20km以内 |
| | 海岸線から5km以内 |
| 太平洋沿岸部 | 海岸線から2km以内 |
| 瀬戸内海沿岸部 | 海岸線から1km以内 |
| 沖縄 | 全地域 |



ご使用になる前の注意点

- 器具を接続する前に通電した際の本商品の出力電圧が接続する器具に適応しているかをテスターを使用してご確認ください。
- 通電する前に入出力配線の接続が正しくされているかを必ずご確認ください。
- 本商品の取付は取付穴に別途ビス等を使用してしっかりと固定してください。
- 工事完了前に灯具との結線箇所等にてテスターで電圧の再確認を行ってください。
- 船上、海上、飛来塩分影響地域(図1参照)でのご使用は保証の対象外となります。
- 塩害を予想する設置箇所でのご使用方法は別途お問い合わせください。

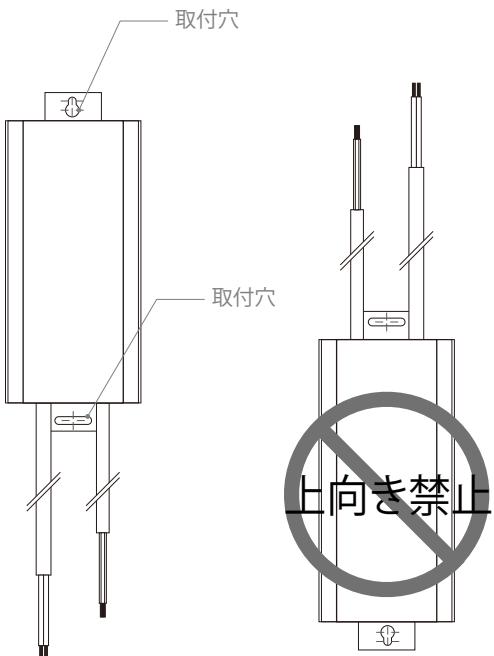
接続方法



接続についての注意事項

- ・アース接続はD種設置工事により正しく接地してください。
(接地しないと感電事故、ノイズ障害が発生するおそれがあります。)
- ・電源入力には必ず漏電ブレーカーを接続してください。
(漏電ブレーカーを接続しないと万一漏電などの電気的事故が発生した際感電、発火などの原因となるおそれがあります)
- ・入力線は黒線をライン側、白線をニュートラル側に内線規定に基づき正しく接続してください。
(正しく接続しないと異常発生時にヒューズが正常に動作しないおそれがあります)
- ・スイッティング電源の入力線、出力線の端子部に水滴がかかる可能性がある場合はビニールテープを巻きつけるなどの防水処理をおこなってください。
(防水処理を行わないと水滴の付着により正常に動作せず、漏電、発火、感電のおそれがあります)
- ・入出力線は切らずにご使用ください。
(防水性能低下による絶縁不良、漏電、発火、感電のおそれがあります)
- ・入出力線の配線をする際には電線に傷がつかないように十分に注意してください。
(入出力電線の被覆の傷は絶縁不良、漏電、発火、感電のおそれがあります。)
- ・入出力線の配線をする際には短絡しないよう十分に注意してください。
(短絡状態での電源供給は破損の原因となるおそれがあります)
- ・スイッティング電源の表面は高温になりますので工事電線等がスイッティング電源の表面に接触しないよう十分に注意してください。
(電線の被覆は溶けるおそれがあり絶縁不良、漏電、発火、感電のおそれがあります)
- ・スイッティング電源は入力電圧AC100V/200V共用です。直流電流や発電機などの電源では絶対に使用しないでください。
(適切な電源に接続しないと電源装置の異常過熱、破損などの原因となるおそれがあります)
- ・スイッティング電源は制御方式にかかわらず点滅器や調光器に対応しておりません。
点滅や調光させての使用は絶対にしないでください。
(点滅器や調光器を使用すると正常に動作せずスイッティング電源の異常過熱、破損の原因となるおそれがあります)
- ・スイッティング電源には過電流の流入に二次災害防止のためにヒューズが組み込まれています。
(ヒューズが切れた場合は異常原因を取り除いた後スイッティング電源を交換してください。
ヒューズが切れたスイッティング電源は再利用できません)
- ・スイッティング電源の出力線を延長する際には、
使用する線径を太くするなど電圧降下に十分注意しておこなってください。
- ・他のスイッティング電源の出力線または他のスイッティング電源に接続しているLEDとは接続しないでください。
(他のスイッティング電源の出力回路に接続すると正常に動作せず破損の原因となるおそれがあります。)

設置について



- ・適切な長さのM4ボルトや木ネジを用い、取付穴2点で確実に取付してください。
- ・狭いボックス内や天井裏などに設置する場合は通風を確保し
周囲温度が-10 ~ 50°Cを超えないように注意してください。
- ・スイッチング電源を落下させるなど強い振動を加えると部品の破損・脱落による
動作不良やケースの破損・変形による防水性能低下のおそれがあります。
十分に注意して取り扱ってください。
- ・ラジオやテレビなどの音響・映像機器の近くで使用すると雑音が入ることが
あります。雑音が入る時はスイッチング電源と十分に距離を離して使用ください。
- ・赤外線リモコンを採用した機器(テレビ・エアコンなど)の近くで使用すると
リモコンが誤動作することがあります。それらの機器と十分じ距離を離してください。

※入力線、出力線の引き出し面を上にして設置しないでください。

(破損破壊の原因となります)

※必ず通風を確保してください。

※高温環境での使用は破損・早期故障の原因になります。

廃棄時の注意

- ・スイッチング電源は合成樹脂のコンパウンドを使用しており、不燃物として廃棄できません。
適切な産業破棄物処理業者に委託してください。